



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月14日

上場会社名 アディッシュ株式会社
 コード番号 7093 URL <https://www.adish.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 江戸 浩樹
 (氏名) 松田 光希

TEL 03-6869-3777

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	681	—	△2	—	△10	—	△9	—
2019年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 △9百万円 (—%) 2019年12月期第1四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	△6.45	—
2019年12月期第1四半期	—	—

(注) 1. 2020年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(注) 2. 当社は、2019年12月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第1四半期の数値及び2020年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	1,076	539	50.1
2019年12月期	808	280	34.7

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 539百万円 2019年12月期 280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,542	—	80	—	73	—	41	—	25.87
通期	3,147	25.8	187	43.2	180	33.6	108	17.7	65.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2. 2020年12月期(予想)及び2020年12月期第2四半期累計期間(予想)の1株当たり当期(四半期)純利益は、公募株式数(237,000株)、オーバーアロートメントによる売出しに関する第三者割当増資分(30,000株)及び期中の新株予約権行使による増加分を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し金額を記載しております。

(注) 3. 当社は、2019年12月期第2四半期(累計)については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	1,676,500 株	2019年12月期	1,435,900 株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	— 株	2019年12月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	1,456,544 株	2019年12月期1Q	1,435,900 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善に伴い緩やかな回復基調にありましたが、米中貿易摩擦の高まりに加え、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行等の影響により、世界経済が停滞するとともに、国内消費マインドに大きな変化が生じ、景気の先行きが不透明な状況となっております。

当社グループ（当社及び連結子会社2社）におきましては、「つながりを常によるこびに(Delight in Every Connection)」というミッションの下、カスタマーサポートサービス「ソーシャルアプリサポート」及び24時間365日体制の投稿モニタリングサービス「インターネットモニタリング」の二サービスを軸に、カスタマーソリューション事業を引き続き展開しております。

新規の取り組みとしては、私立中学校・高等学校向けサービスとして、悩みや心配事をコミュニケーションアプリ「LINE」上で連絡・相談できるサービス「スクールサイン for LINE」を提供開始するとともに、ゲーム・MaaS・ブロックチェーン領域を中心とした「FAQ統合カスタマーサポートサービス」の提供を開始いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高681,963千円、営業損失2,436千円となりました。また、東京証券取引所マザーズへの上場に伴う上場関連費用10,116千円が発生した結果、経常損失は10,214千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は9,397千円となりました。

なお、当社グループはカスタマーソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は944,768千円となり、前連結会計年度末に比べ265,469千円増加いたしました。これは主に公募増資の実施に伴い、現金及び預金が270,900千円増加したことによるものであります。固定資産は132,064千円となり、前連結会計年度末に比べ2,478千円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が2,477千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は1,076,833千円となり、前連結会計年度末に比べ267,947千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は381,062千円となり、前連結会計年度末に比べ49,108千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が29,756千円、前受金が19,384千円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は156,151千円となり、前連結会計年度末に比べ58,248千円増加いたしました。これは主に長期借入金が57,182千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は537,214千円となり、前連結会計年度末に比べ9,139千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は539,618千円となり、前連結会計年度末に比べ258,808千円増加いたしました。これは主に公募増資の実施に伴い、資本金が134,202千円、資本剰余金が134,202千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は50.1%（前連結会計年度末は34.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想につきましては、2020年3月26日に「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本国内において緊急事態宣言が発令されております。これに伴う外出自粛要請により、国内ゲーム市場の需要が伸びている一方で、国内小売市場、イベント市場等が落ち込んでおり、当社グループの一部取引先の売上が減少傾向にあります。また、外出自粛要請による新規商談機会の減少により、新規受注の減少が見込まれております。加えて、日本全国の小学校、中学校、高等学校等の教育機関が休校しており、学校向けサービスにおいて講演活動等の中止、延期が発生しております。現時点において、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明であり、また学校等の再開時期が定かではなく、その影響について合理的に予測することが困難なため、新型コロナウイルス感染症の影響は通期業績予想値には織り込んでおりません。当社グループのサービス提供において重大な影響は発生していませんが、今後の経過によっては、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があり、引き続き状況の変化を注視してまいります。なお、今後開示すべき事象が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	349,171	620,071
受取手形及び売掛金	293,345	292,671
仕掛品	3,400	5
貯蔵品	1,076	705
その他	32,305	31,761
貸倒引当金	—	△446
流動資産合計	679,299	944,768
固定資産		
有形固定資産	38,394	39,334
無形固定資産	2,347	1,890
投資その他の資産		
差入保証金	81,050	80,569
その他	9,192	10,270
貸倒引当金	△1,398	—
投資その他の資産合計	88,843	90,839
固定資産合計	129,586	132,064
資産合計	808,885	1,076,833
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,985	29,475
短期借入金	4,000	—
1年内返済予定の長期借入金	63,680	79,664
未払法人税等	36,012	6,256
未払費用	166,748	158,453
その他	137,744	107,213
流動負債合計	430,171	381,062
固定負債		
長期借入金	82,030	139,212
退職給付に係る負債	2,466	3,919
その他	13,407	13,020
固定負債合計	97,903	156,151
負債合計	528,075	537,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	214,202
資本剰余金	104,948	239,150
利益剰余金	98,239	88,842
株主資本合計	283,187	542,195
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,377	△2,576
その他の包括利益累計額合計	△2,377	△2,576
純資産合計	280,810	539,618
負債純資産合計	808,885	1,076,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	681,963
売上原価	463,918
売上総利益	218,044
販売費及び一般管理費	220,480
営業損失(△)	△2,436
営業外収益	
受取利息	35
受取賃貸料	4,170
その他	269
営業外収益合計	4,474
営業外費用	
支払利息	488
株式交付費	9,168
賃貸費用	1,643
その他	951
営業外費用合計	12,252
経常損失(△)	△10,214
税金等調整前四半期純損失(△)	△10,214
法人税、住民税及び事業税	1,661
法人税等調整額	△2,478
法人税等合計	△816
四半期純損失(△)	△9,397
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,397

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純損失(△)	△9,397
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△199
その他の包括利益合計	△199
四半期包括利益	△9,597
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,597

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月26日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。上場にあたり、2020年3月25日を払込期日とする公募増資による新株式237,000株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ134,094千円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が214,202千円、資本準備金が239,150千円となっております。

(重要な後発事象)

(第三者割当増資による新株式の発行)

当社は、2020年2月19日及び2020年3月5日開催の取締役会において、オーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、株式会社SBI証券が当社株主である江戸浩樹より借り入れた当社普通株式の返還に必要な株式を取得するため、同社を割当先とする第三者割当増資による新株発行を決議しておりましたが、2020年4月24日に払込が完了いたしました。新株式発行の概要は次のとおりであります。

① 募集株式の種類及び数	普通株式 30,000株
② 割当価格	1株につき1,131.60円
③ 割当価格の総額	33,948千円
④ 増加する資本金の額	16,974千円 (1株につき565.8円)
⑤ 増加する資本準備金の額	16,974千円 (1株につき565.8円)
⑥ 割当先及び割当株式数	株式会社SBI証券 30,000株
⑦ 申込株数単位	100株
⑧ 払込期日	2020年4月24日
⑨ 資金の用途	当社グループのカスタマーリレーションサービスの提供における業務プロセスの効率化や自動化等の技術開発研究の投資、業容拡大に伴う福岡センターの増床における設備資金、差入保証金の差入、地代家賃の増加分、人材採用費に充当する予定であります。